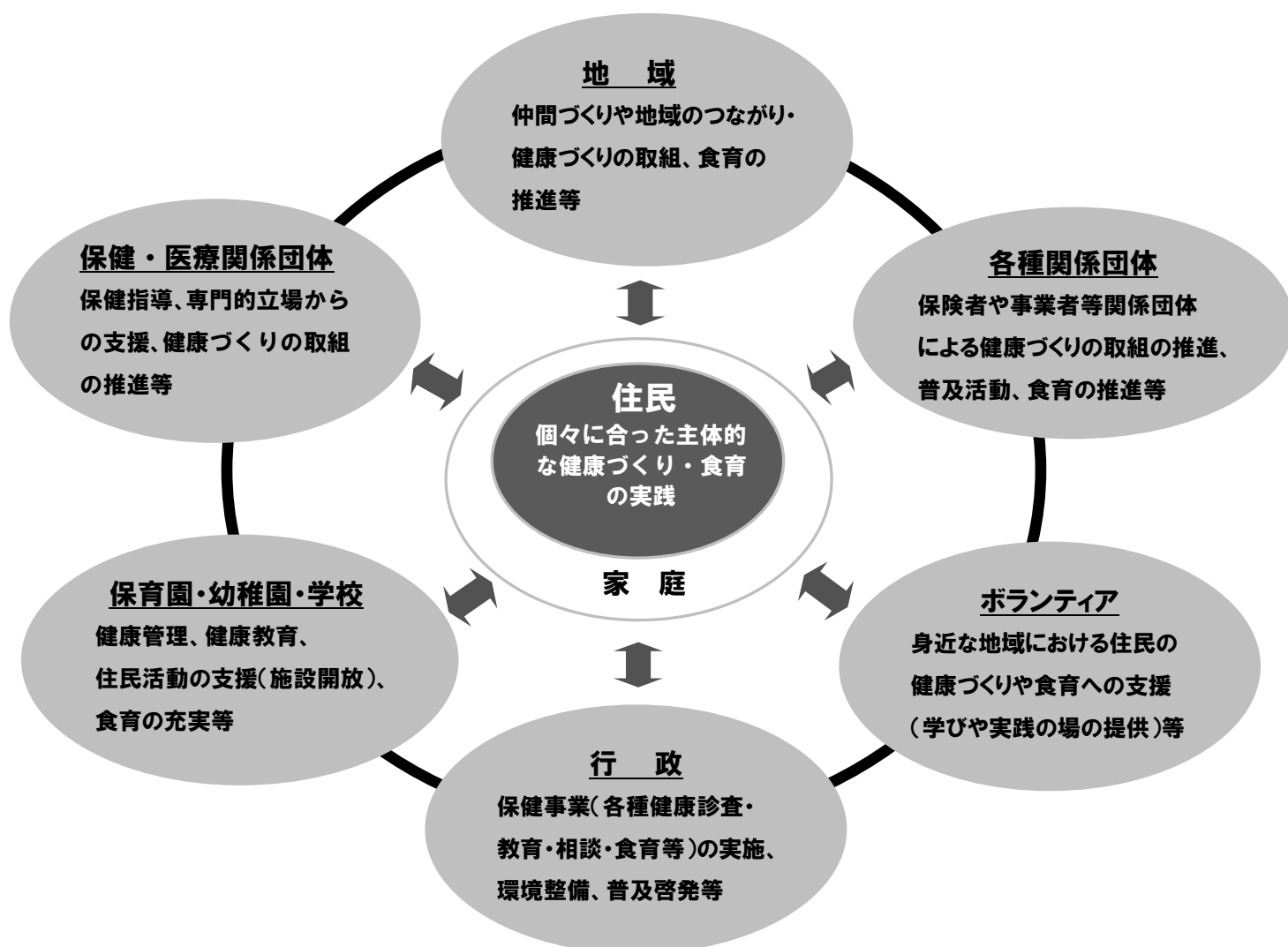


第2章 計画の推進

1. 推進体制

本計画を推進するにあたっては、住民一人ひとりが積極的に健康づくりや食育の推進に取り組むことができるよう、行政や地域の関係団体・機関等が、それぞれの役割を認識し、連携・協力していく必要があります。

本計画の実現に向けて、各主体はそれぞれの特性を生かしながら、健康づくりや食育を推進することができるよう、地域全体における支援体制を構築します。



2. 評価及び見直し

本計画においては、住民と行政の双方による進行管理・評価を行うことが重要です。

住民一人ひとりにおいては、よい生活習慣、健康行動を身につけるため、具体的で実行しやすい目標を設定し、継続して取り組むことが重要です。

行政においては、健康づくり分野について、毎年度の田原本町健康づくり推進協議会における事業の進捗状況の報告及び情報共有を図ります。また食育分野について、毎年度の担当者会議を設け、事業の進捗状況の報告及び情報共有を図ります。これらの進捗状況も踏まえ、計画全体の見直し（平成31年度、平成36年度）を行います。

このような、住民・行政それぞれの一連の循環型マネジメントサイクル【計画の立案(Plan) → 実践(Do) → 目標設定による適切な評価(Check) → 評価から抽出した課題の改善(Act)】の推進を図ります。

■住民や行政によるPDCAサイクルによる計画推進イメージ

